

岡山県笠岡市が新たな移住促進策として県内初の「VR空き家内覧」を開始 VRクラウド スペースリーの導入で360度リアルな内覧が可能に ～オンライン相談会の実施で移住希望者のニーズや疑問にも細かく対応～



笠岡市空き家バンクHP： <http://www.city.kasaoka.okayama.jp/site/teijyuu/8894.html>

ポイント：

- ①笠岡市が岡山県内自治体初VRクラウド スペースリーを導入し、360度画像のVR空き家内覧をスタート
- ②事前にVRで空き家の現状を確認してもらえるため、利用者は現地内見の満足度向上、職員は業務効率化を期待できる
- ③オンライン相談会やVR空き家案内の実施で、移住希望者のニーズや疑問にも細かく対応可能

岡山県笠岡市（笠岡市中央町1番地1 市長：小林嘉文）は、空き家対策や移住促進プロジェクトの一環として、「空き家バンク」という空き家売り手と購入希望者とのマッチングを行っています。コロナ禍でなかなか遠方から笠岡市へ足を運ぶことができない方も数多くいらっしゃるため、この度VRクラウドスペースリーを新たに導入し、笠岡市HP内において360度画像を用いたVR空き家内覧を開始します。これは岡山県内の自治体で初の取り組みです。

移住希望者・空き家の現状と課題

笠岡市は、高齢化による空き家対策や移住希望者の住居を提案するため、「空き家バンク」という空き家売り手と購入希望者とのマッチングを行ってきました。令和2年度は、賃貸・売買合わせて年間51件の契約実績となり、48名が空き家バンクを利用して笠岡市に移住し、人口維持に大きく寄与していました。しかし、コロナ禍において、都市部から移住相談は以前より増えたものの、実際に笠岡市へ足を運ぶことができないために、空き家の内覧や移住を諦めるケースが相次ぎました。

笠岡市は人口減少や高齢化による空き家問題が深刻であり、平成25年の笠岡市空き家調査では1,833戸、住宅総数の約1割が空き家でしたが、調査から8年経過した現在、空き家件数は著しく増加しています。「空き家バンク」を利用して移住者を増やし、空き家に住んでもらうために、この度VRクラウドスペースリーを導入する運びとなりました。遠方からでも空き家を360度リアルに確認できる「VR空き家内覧」の導入により、移住関心層の増加に繋げるなど、実際の移住促進を図ってまいります。



VR空き家内覧とは

360度カメラで各部屋を撮影し、パノラマビュー化した空き家の室内をwebブラウザ上でいつでもどこでも内覧できます。空き家のマッチングをしている自治体は全国数多くありますが、空き家をVR内覧できる自治体はまだまだ少なく、岡山県内では初の取り組みです。360度カメラとスペースリーのスマートフォン専用アプリが入ったデバイスさえあれば、撮影からクラウドへの写真アップまで簡単にVRコンテンツを制作できます。また、残置物の個人情報や防犯対策のための周辺環境モザイク処理もクラウド内で編集可能なため、家主さんへの配慮も行いながら空き家の現状も利用者へ伝えることができます。また、360度VRは利用者自身が部屋の隅々まで細かく情報を得られるため、電話の問合せ時間の削減等、職員の業務改善も期待しています。

また、VR空き家内覧が可能になったため、現地まで足を運ぶことができないという理由で空き家の内覧や移住相談を諦めていた方にも、オンラインで画面共有をしながらの説明や相談受付も可能になりました。



VR空き家内覧の可能性

移住相談員：廣澤文香



コロナ禍で、都市部から移住に関する電話やメールは本当に増えました。しかし、「実際に笠岡市に行ってみたくはなかなか行けないから、今は諦める」という連絡をいただくことがコロナ禍が長引くにつれ相次ぎ、どうしようもない気持ちの一方で、良い方法がないかと探していたところスペースリーのVRシステムに出会いました。撮影自体は簡単で、スペースリーの方が笠岡市まで来てくださり、直接コツなども教えていただけたので助かりました。

移住するにあたって、大きなハードルである「住居」をまず探される方が多くいらっしゃいます。そのハードルを少しでも取り除くためにVR空き家内覧を活用していただきたいと思っています。また、VRではあらかじめ残置物等を含めた空き家の"そのまま"を見てもらえるため、「わざわざ遠くから笠岡に来たのに家の中がイメージと違う」などのミスマッチをお互いに減らすことにもつながると期待しています。

笠岡市について

笠岡市は岡山県の西南部に位置する小さな港町。南は瀬戸内海に7つの有人島、北は緑豊かな山や田んぼが広がっています。日本で2番目に大きい笠岡湾干拓地にある道の駅では、菜の花やひまわりが咲く広大な花畑があり、年間を通して多くの観光客が訪れています。また、宝島社が発行する移住者向け月刊誌「田舎暮らしの本」2021年2月号が発表する「2021年版住みたい田舎ベストランキング」において、小さな市部門の自治体269の中で総合部門第12位を獲得。穏やかな気候や充実の子育て支援が支持されています。笠岡市公式Instagramも日々更新中！ぜひ見てみてくださいね。

https://www.instagram.com/kasaoka_sketch/

